

# 71期同窓会



## 卒業後初、179人が大集合

令和6年1月3日に倉敷アイビースクエアで開きました。木村先生ら恩師8人を含み179人が卒業後初めて集まりました。東は東北、西は九州から来てくれました。22歳、大学なら4年生が多く、4月から就職して社会に飛び立ち

ます。大手メーカーやゼネコン、公務員など進路はさまざまです。恩師に感謝の花束を贈呈した後開宴し、3時間歓談しました。2次会、3次会と、朝まで将来を語り合ったグループもあり盛り上がりました。  
(飯田隼人)

## 働き盛り、元気いっぱい59人

令和6年1月2日、ホテルグラン・ココエ倉敷で開きました。五輪イヤーに集い今回が3回目です。田辺先生ら恩師3人を含め県内外から59人が参加、北海道からの遠来組、東京から初出席の人もいました。仕事や青陵時代の話が中心でしたね。55歳というバリバリの働き盛りだけに、どの顔も元気いっぱい、はつらつとしてましたよ。大半が2次会にも繰り出し盛り上がりました。(佐守国安)

### 38期同窓会



仕事や思い出話で盛り上がった38期のメンバー

## 同窓会いいね人生発表会

### 69期同窓会

### 初の開催 気鋭の社会人91人

令和6年1月3日、倉敷アイビースクエアで開きました。卒業後初の同窓会で、年齢は24歳、就職2年目か大学院修了直前の人とかが多かったですね。参加者は北海道から九州までの91人

が集いました。出席してくれた岡本崇志先生ら恩師9人に花束を贈り感謝の意を伝えました。国家公務員や学校教員らがいる、自営業の人も多かったですね。初めてみんなでお酒を酌み交わしましたね。

(吉村駿輝)



初めての同窓会に集った69期生

## もっと続けて!

令和6年5月12日に倉敷ロイヤルアートホテルで10年ぶりに開きました。体調面や都合のつかない人が多くて21人の参加となりました。みんな元気に琴やカルチャー講座受講など趣味、健康維持の話が尽きませんでした。今回を最後に、と思ったんですが「もっと続けて!」と、次回のために全員が名札を私(幹事)に預けて帰りました。  
=吉田(旧姓山本)美也子=



元気に勢ぞろいした14期家庭科同窓会

### 14期家庭科同窓会



48人が集った15期同期会

## 15期同期会

令和6年8月4日に倉敷アイビースクエアで開きました。本部同窓会の当番幹事の年、つまり5年に1度、定例開催しています。「(5月の五陵会30人)に負けちゃあおえんで!」とばかり、東京や大阪から48人が集いました。なんと男性が多いんですよ。傘寿目前で、「もうこれでやめよう」という声はかき消され、今後も続きそうです。(武部洋治 談)

**五陵会に負けるな!**

同窓会のページに学年同窓会から数人のミニ同窓会、学年を超えた部活OB会、ゴルフ会などの開催情報をお寄せください。グループ名、開催年月日、会場、参加人数のデータと集合

## 同窓会記事を大募集

写真を準備してください。これらをメール送信していただければ記事化して次号に掲載します。メールアドレスはblisspapa@mx8.kct.ne.jp (編集主幹・佐藤豊行)です。お待ちしております。(編集室)

同窓会もいろいろかいままだだよ



令和6年3月17日付山陽新聞

## 23期古希同窓会

令和5年9月23日に倉敷国際ホテルで開きました。以前から5年ごとのペースです。地元倉敷、関西はもちろん、東は横浜、西は鹿児島から約80人が集いました。大半が社会の一線を退いた面々で、

## 正式な同窓会のフィナーレ!?

健康談義が多かったですね。1時間半楽しくしゃべり、さらに2、3カ所に分かれた2次会でもパワーは落ちませんでした。正式な同窓会のフィナーレを飾りました。今後は任意のミニ同窓会となります。(小銭和明)



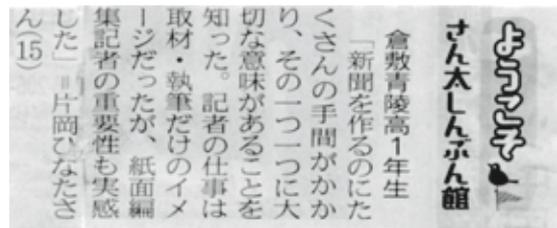
## 五陵会(5期)卒寿同窓会

令和6年5月26日、倉敷国際ホテルで開いた。毎年開催して30年。今回は30人参加。東京からの女性2人は実家に最後の墓参。先祖を大切にする

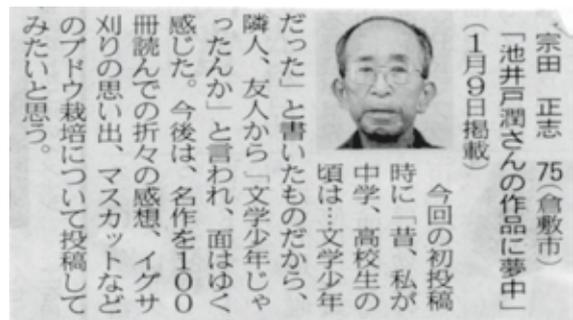
## 毎年開催、あっぱれ30人

気持ちは尊い。美味なる料理と懐かしい友との語らいで時間は過ぎる。「倉敷小唄」の由来も披露され、最後は陵歌、応援歌、校歌の合唱で終わる。皆、ありがとう。(高橋勝)

19ページにつづく



令和6年7月24日付山陽新聞



宗田正志さん(18期)が令和6年1月に山陽新聞投稿欄「ちまた」にデビュー(初掲載)した後のインタビュー記事が、同年2月21日付同紙に掲載されました。

卒寿に集合した30人



# 甲子園

やや旧聞ですが、10期の小橋洋さんが平成18年に半生記『ゼロから始めた甲子園 教師としての38年』（新風舎）を出版しました。高校野球界でも野球部監督38年という長い在任、野球未経験監督の甲子園出場

## 小橋洋さん(10期) 遺作を読む

と、極めて異色の存在として注目を集めました。青陵OBの甲子園出場は唯一と思われます。残念ながら平成27年に74歳で他界されましたが、追悼を兼ね、300頁に及ぶ遺作を読了後、主要部分を要約、再構成しました。

(構成は編集主幹)

### 野球未経験からいきなり監督



小橋洋さんの遺作『ゼロから始めた甲子園』（岡山県立図書館蔵）

昭和38年、広島大学教育学部高校体育科を卒業して就職先の兵

## 21年目 悲願の夢舞台で初勝利

応援団。保護者やご近所の野球ファンとは健全な関係を保たなければなりません。監督同士の駆け引き、腹の探り合いは本番はもちろん練習試合から始まります。就任10年目のころ、頼りない私の監督続投問題が起きました。幸い、野球経験のある部長とか野球部OBなどから「自分の思うようにやればいい」という内部の温かい

患で3カ月の闘病生活を余儀なくされました。生活の大半を野球部に注ぎ込んだ結果、58年、ついに県大会初優勝、悲願の甲子園初出場を決めました。全国屈指の激戦区・兵庫県での価値ある優勝は、監督になって21年目のことでした。わが校は甲子園まで直線距離でわずか5kmの位置にあります。5kmの距離が20年かかりました。

素人監督と言われ、何度も挫折をしのいで夢舞台に立てたのです。2回戦から出場し茨城東と対戦、延長の末、うれしい初勝利を挙げました。続く久留米商戦も接戦でしたが逆転サヨナラ負けで甲子園が終わりました。落ち着いた気持ちで采配できたことに自分でも驚き、素晴らしい雰囲気堪能しました。

援護があり、「素晴らしいチームを作るまでは引かない」と押し切りました。

### 闘病を乗り越え、甲子園に

やっと光明が見えたのが昭和50年代です。52年夏に県大会準優勝、53年秋の新人戦3位、54年夏の県大会も準優勝と、ベスト16の壁をようやく突破できました。甲子園まであと

平成12年9月30日の試合を最後に後任へ譲ることにしました。教職と監督を38年間、共に完投することができました。指導した部員は500人余りにのぼります。部員の中から7人がプロ入り、甲子園組で、のちに「ブンブン丸」として大活躍した池山隆寛（ヤクルト）や、巨人と楽天で17勝を挙げた金刃（かね）と憲人らが育ってくれました。

### 実績残し完投、後任へ譲る

### 信念、情熱あるも続投問題

野球のルール、中でも高校野球の決まりを覚えなければなりません。自分の野球への信念と情熱だけでは解決できない問題がたくさん出てきました。

無断で野球部外の私設監督に選手を預ける保護者、「おいつ、バットをもっと寝かせろ」と、バットネット裏に現れるご近所



夏の兵庫県大会で初優勝、宙に舞う小橋監督  
昭和58年7月（同書より）

一步となりましたが、疲労がたまり、内臓疾

## 野球未経験 ↓ 市尼教員・監督 ↓ 青陵唯一の出場!?

いちあま

くの野球ファンのご指導とご支援、ご協力、そして家族の理解あつての野球漬けの人生でした。感謝しかありません。



街道ウオークにはまっている元気な野球部OBがいる—との情報が入り、早速、話を聞きに行きました。菊地宏尚さん(12期)は赤磐市在住です。これまでに9街道を制覇していますが、いきなり「東海道五十三次街道を歩く完歩」という派手な横断幕を持つ菊地さんの記念写真が登場しました。さらに山登りにも挑戦、疲れ知らずの健脚に驚きます。野球部時代の話も併せてインタビューしました。

(聞き手は編集委員)

## 9街道完歩 菊地宏尚さん(12期)に聞く

—東海道五十三次の完歩の話からお聞きます。

岡山市の旅行社の企画に、県内や広島、四国の大勢の仲間と一緒に参加しました。平成26年3月、逆打ちで街道の終点、京都・三条大橋をスタートしました。毎月1回、13<sup>キロ</sup>をワイワイ言いながら歩くんですよ。暑い8月は中止、冬は歩きやすかったです。雨の日はカッパを着て、台風以外は決行しました。かつての街道は今かなり整備されていて悪路はほとんどないんです。箱根は石畳でしたよ。

草津や桑名を通り岡崎宿あたりに来るとみんな打ち解けて、私が昼食時に好きな歌を披露しました。景気のいい「東京五輪音頭」とかね。余談ですが、民謡と演歌が得意で40曲ぐらい、アカペラで3番まですべてOKですよ(笑い)。

途中のハプニング? ありましたね

え。肝臓がんがきてね、岡山市の病院で手術しました。手術といっても内視鏡ですから2泊しただけです。その翌年は母の死がありましたね。けがはなかったです。浜松、沼津、藤沢と来て起点の日本橋へゴールしたのが平成29年3月、ちょうど3年かかりました。700<sup>キロ</sup>ほど歩いたことになりますね。江戸時代なら毎日歩いて2週間だそうです。日本橋をバックに、旅行社の用意してくれた赤富士入りの横断幕を持って完歩した仲間と記念写真を撮りました。時に75歳でした。

—ウオークにはまるきっかけは何だったんですか?

定年で会社勤めを終えた60歳過ぎ、歴史好きな青陵の同級生から街道ウオークに誘われたんですよ。県内の山陽道、牛窓往来、倉敷(美作)往来、松山往来、鴨方往来、金毘羅街道を、同級生ら10人と歩きました。約220<sup>キロ</sup>の足慣らしになりました。足には自信があっ

たので、「これだ」と思ったのがきっかけです。

—ウオークの距離だけでも合計3500<sup>キロ</sup>になります。山登りを入れるともう計算不能ですね(笑い)。最後に野球部の思い出をお話ください。

野球が好きで未経験ながら入部しました。捕手と外野手でした。昭和35年の3年時、主将を務め夏の県予選の大会第1号ホームランを打ちました。大阪経済大学など2大学からスポーツ推薦が来ましたが、体格が大きくないのでその道へは行きませんでした。

それより1つ下の13期が野球部黄金期だったという伝説があるでしょう。その仕掛人が実は私なんです。これは自慢できます(笑い)。江国(之則)—岡本(彬)のバッテリーを軸にして、13期生を野球部に勧誘

未経験野球部主将黄金期を演出

したんです。「野球部を強くしろ」という先輩の命令でね。181<sup>センチ</sup>の江国君は当時珍しかったフォークボールを習得して県内の強豪校と互角の戦いをしました。江国君にはバックネット

裏に巨人のスカウトが来たほどの有力選手で

した。早稲田大学へ進みましたが2年生で肩を壊し残念ながら引退しました。

—未経験で主将に、しかも黄金期を演出したわけですか。そのころからの馬力と才覚が今の街道ウオークと山登りにつながっているんですね。どうもありがとうございました。

### 3年がかり東海道五十三次700<sup>キロ</sup>



東海道五十三次ウオークを完歩した仲間。右端が菊地宏尚さん =平成29年3月12日、東京・日本橋

選手	打率	本塁打	打点	盗塁	犠打	犠飛	併殺打	三振	四球	凡退	守備率
江国君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
岡本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
菊地君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
田村君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
井上君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
本間君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
田中君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山崎君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
岡田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
鈴木君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
斎藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
伊藤君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
渡辺君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
中野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山内君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
水野君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
宮田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
森田君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
松本君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
石川君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
山口君	.330	1	3	0	0	0	0	17	1	1	.980
高橋君	.330	1	3								

# 進路

令和5年度（6年春）は国公立大学に、前年とちょうど同じ244人が合格しました。そのうち東京、京都、大阪など難関10大学には34人、医歯薬系は12人でした。岡山大学76人は過去8年間で医学部医学科こそないものの、平成28年度（29年春）の84人に次ぐ

## 岡山大76人 県内トップ級

高い数値で、県内高校の首位かそれに近いランクと思われています。コロナ禍が4年続いて家庭経済に影響を与え、「東京方面には行かせられない」という保護者が多く、「まあ関西なら」ということで関西の大学、特に有力私大の関関同立（関大、関学、同志社、立命館）がここ3年、163人、206人、今回も

198人と、これまでにない異例の急増ぶりを見せています。次年度には文系・理系必須の「情報」という新科目が加わります。今回、受験生はこれを回避するため浪人を避けようという意識がありました。大学入学共通テストの4年目でしたが、英語・リーディングと政治・経済の難易度が高いという問題が起きました。科目によっては試験後の

## コロナ禍 東京から関西指向へ

□：本稿は進路指導課長・村山大輔先生らの話をまとめたものです。

## 合格実績 2024年度 入試合格大学

難関国立大学	
北海道大	1
東北大	1
名古屋大	10
神戸大	1
一橋大	1
難関大 合計	34

国公立大学	
徳島大	5
香川大	20
愛媛大	7
高知大	1
九州工大	2
大阪公立大	4
岡山県立大	16
その他の大学	80
国公立大 合計	244

国公立医歯薬	
国公立歯学科	1
国公立薬学科	9
国公立医学科	2
国公立医歯薬 合計	12

岡山大学 学部別	
理学部	7
工学部	23
農学部	1
医学部保健学科	3
薬学部	7
岡山大学 合計	76

主な私立大学	
龍谷大	13
関西大	35
近畿大	82
関西学院大	52
岡山理大	34
川崎医療福祉大	34
就実大	37
清心女子大	73

# 生活

令和2年に始まったコロナ禍は5年目となり、終息に向かっていきます。校内のマスク着用は自由となり、授業、行事、部活ともに通常に戻りました。

まず、春の岡山県高校総体で剣道女子団体、競泳男子100m平泳ぎで小鍛治慧奎（えけい）さん＝2年生＝がそれぞれ見事優勝し、学校の士気を高めました。

剣道女子団体は8月の全国高校総体（北部九州インターハイ）に向けOB会や保護者会らで祝賀・壮行会を開いて選手らを激励、小鍛治さんとともに出場、さらに競技かるた部、棋道部の長森朱音さん（2年生）も全国大会で奮闘しました。アニメーション部は「まんが甲子園」に初出場しました。

インターハイ出場の剣道女子団体は大会後、月刊『剣道日本』10月号「インターハイ特集」に1ページにわたり紹介されました。「進学校が激戦区を突破」という興味深い見出しで、全国に名前を響かせました。



初めて屋内開催した運動会  
|| 福田公園体育館

本校が国のDXハイスクールの認定を受けたのも朗報です。主に探究学習で3Dプリンターや高性能パソコンを駆使した授業が評価されました。今回（令和6年9月）初めて青陵祭の体育の部会場を福田公園体育館に移して開催しました。熱中症対策と天候の心配をなくすため以前から検討、今後恒例化します。すでに天城や古城池は同体育館で実施しています。

創立以来初？の記念

すべき第1回屋内開催は長縄跳びなど、ほぼ前年通りの11プログラムで行いました。

生徒指導課長・小脇友洋先生は、「成功です。例年なら救護室に駆け込む生徒が数人いたんですが、今年はなかったですね。暑くないので保護者席も立ち見が出るほど大勢きてくれました。来年以降も続けます」と話していました。

青陵祭初日、図書館前に韓国、台湾料理の国際色豊かなキッチンカー2台が初登場しました。外国料理に親しもうーという生徒会の発想です。昼前には生徒の長い行列ができました。

## 全国高校総体へ剣道女子、競泳小鍛治さん

## 創立以来初？ 屋内(福田公園体育館)で運動会

令和5年度部活動優秀選手表彰式が同6年2月29日に体育館で行われ、卒業生22人に部活動振興会（谷本俊夫会長・14期）から盾と表彰状が贈られました。受賞者は次の通りです。（敬称略）

## 植田さん（剣道）ら22人

### 令和5年度部活動優秀選手表彰式

〔全国大会ベスト8以上〕 植田瑛基 濱田愛梨、林彩奈（さな）以上競技かるた部／佐田野日菜（書道部）／大本

〔同3位以内〕 片山隆太（テニス部） 満里奈（テニス部）／天野陽斗（はると、徳田雄飛、平田涼大（りお）、伊藤菜希（ひなき）以上棋道部／徳田瀬奈、佑哉、白神大希（ひろき）、萩原健太、松葉怜（れん）、奥田結翔（ゆいと）、妹尾桐弥（とみや）、宮田仙、原田ころ、木口佳菜以上ハンドボール部

## 内田校長（当時）「主体性、会話力伸びる」

タビュに答えました。（以下要旨）

「探究学習の指導には専門的な知識が求められる。教員は授業や部活動があり、個別のテーマについて指導するには限界がある。DS部の学生には最先端の研究内容や手法を教えるよりも、助言をもらって大学で学びが社会に役立つのかを一緒に考える。外部の機関にアプローチする生徒も出てきており、主体性やコミュニケーション力は確実に伸びていると感じる」



内田博文校長がインタビューを受けた記事＝令和5年10月

令和5年10月22日付の山陽新聞「知を生かす 地域と大学」のページに青陵高校が登場しました。テーマは令和4年度に導入された「総合的な探究の時間」（探究学習）です。

「総合的な探究の時間」は、生徒自らが問いを見つけ必要な情報を集めて分析、考えを発表する学習です。この学習を岡山大学データサイエンス（DS）部が県内の中学校と高校に出前授業しサポートしています。

青陵高校は積極的にサポートを受けています。内田博文校長（当時）が連携の意義や成果についてイン

## ………早速、DS部員の出前授業受ける………

同年11月15日、早速、2年生約320人が、青陵高校を訪れた岡山大学DS部から「総合的な探究の時間」（探究学習）の出前授業を受けました。

一般社団法人デジタル人材共創連盟（大阪市）から全国で初めて認定された「教育サポーター」3人らDS部員から、テーマにしている「町中にある

ごみ箱の位置が分かるアプリ開発」、「桃の収穫量と気象の関係性調査」について、データの収集や活用法、論文のまとめ方などをアドバイスしてもらいました。（この項、令和5年11月16日付山陽新聞を参考にしました）

□…内田校長は令和5年度末で退職しました。

## 探究学習発表会 グッドコンテンツ賞を受賞

6年2月14日付山陽新聞を参考にしました。

発表しました。青陵高校は「Eco map」地域とともに歩むポイ捨て削減の旅」を発売しました。賞を受賞しました。□…本稿は令和

青陵高校が積極的に取り組む探究学習の「探究活動プレゼンテーションアワード」が令和6年1月に倉敷市内で開催されました。玉島や操山など岡山県内14校から33グループが参加、環境や観光、農業などそれぞれのテーマで発表しました。

## 令和5年度末の主な教職員異動

### 〔転任〕

総社 教諭 佐伯 泰臣（平成三年） 数学  
岡山芳泉 教諭 貝原 靖浩（平成三年） 地理公  
岡山芳泉 事務部長 八田 和子（令和四年） 事務  
倉敷商業 副参事 三宅佳代子（令和三年） 事務

### 〔着任〕

泉 浩明（市立玉野商工）  
岡野 太郎（矢掛）  
岡野 宣之（和気閑谷）  
山本 旬子（岡山大安寺中等）  
河合 康浩（岡山芳泉）  
武田 陽子（玉野光南）  
安藤 元起（岡山一宮）  
平松富久代（総社南）  
本山 武志（高梁）  
杉本 英樹（津山）

### 校長に泉元青陵副校長

#### 岡野先生着任 教頭2人制

教諭 地理公 河原 寛太（倉敷青陵・講師）  
主任実習教員 三善 久美（岡山大安寺中等）  
事務部長 廣石 肇（岡山直）  
副参事 小野 直美（倉敷古城池）  
〔退職〕  
校長 内田 博文（令和三年）  
副校長 片山 智司（令和三年）  
教諭 渡辺真由美（平成三年） 国語  
教諭 柴田純一郎（平成三年） 数学  
講師 岡田 和斗（令和三年） 国語  
兼習教員 山根 康裕（令和四年） 理科

## 令和6年

令和6年、野球部は春の岡山県高校野球大会の地区予選を突破、久々に決勝トーナメントに進出しました。1回戦は東岡山工に6-2で快勝、26年ぶり初戦に勝利しました。2回戦は城東に7-4で惜しくも敗れましたが、充実したチーム力を誇っています。(経過)は編集室)

### 春の岡山県高校野球

## 部活に燃える

競技かるた部の創部10周年記念交流会に参加したメンバーは倉敷アイビースクエア

# 26年ぶり初戦を突破

▽1回戦(4月20日)

青陵 6-2 東岡山工

(青) 山手-古川

▽三塁打 羽野、岡中

▽二塁打 岡中

〔経過〕打線が好調で一回から毎回出塁。三塁打2本を含む長短打10本を放ち6点を挙げた。投げてはエース山手が4安打2失点で完投した。投打がうまくかみ合い快勝だった。

▽2回戦(4月21日)

城東 7-4 青陵

(青) 山手-古川

▽本塁打 小原

▽二塁打 小原、羽野

〔経過〕相変わらず打線が活発。四番小原は昨年夏の大会に続く本塁打、さらに二塁打と好調だったが、投手山手が5四球と制球に苦しみ、守備も4失策と乱れた。序盤から競り合っただけに惜しまれる敗戦だった。

〔大会後の総評〕本塁打2本と前回大会の9本から大幅減。好投手が多かったとはいえ、バッツの影響ともいえずうだ。そんな中、26年ぶりの春1勝を挙げた青陵の打撃は鮮烈だ。豪快なスイングを貫き、4番小原が城東戦で逆方向の右翼席後方に運んだ。

(この項、山陽新聞より)

## 8強狙うも悔しい初戦敗退

夏の岡山大会

▽1回戦(7月13日)

青陵 0000000020 2

美作 001500001x 7

(青) 山手-古川

▽二塁打 岡中、山手、清水、小原

〔経過〕前年、3回戦まで進みベスト16になった青陵は今春の県大会も快進撃を見せ、決勝トーナメントで26年ぶりに1勝を挙げ、今大会も押せ寄せムードだった。

組み合わせ決定後の下馬評も「小原、岡中のスイングが鋭い青陵。シード校の理大付、城東を追う一番手」(山陽新聞)と高く、45年ぶりのベスト8が狙える存在だった。

投手力の勝る美作から4本の二塁打を放ったものの2点止まり。中盤に一挙5点を奪われ、悔しい初戦敗退となった。



## 競技かるた部創部10年で交流会

競技かるた部が創部10周年を迎え、2023(令和5)年12月30日、倉敷アイビースクエアで記念交流会を開きました。

同部は2014年にサークルとして発足し2年後、部に昇格しました。2018年に「かるた甲子園」こと全国高校選手権に初出場、2019年には同選手権でベスト8の快挙を達成しました。かるた界に「倉敷青陵」の名を轟かせています。

そんな破竹の勢いの同部が2024年に創部10周

年を迎えるのを記念し、卒業生、現役生、歴代顧問の先生合わせて33人が集いました。世代を超え

て自己紹介し交流した後、「源平戦大会」で白熱した試合を繰り広げました。札を取る度に歓声と拍手が沸き、10年分の青春が詰まった時間となりました。

また、この度、同部OB・OGの会「青歌会」が発足しました。今後も隔年で集い、青陵かるたの紐帯(ちゅうたい)を紡いでいきます。卒業生の皆様におかれましても、競技かるた部の益々の躍進にご期待ください。(67期・難波由紀乃)

OB組織「青歌会」発足